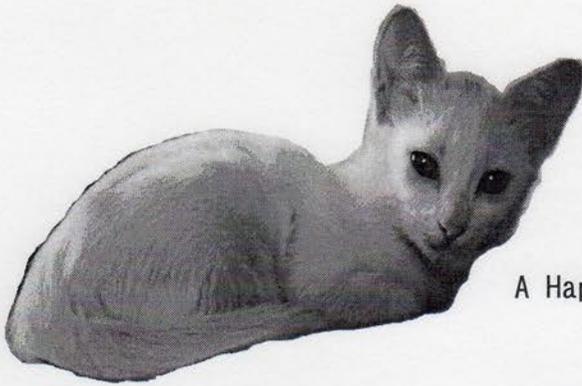


星屑

JAN 1998
No. 274



A Happy New Year!!

SORAN

熊本県民天文台

新婚旅行トラブル記 2

松野 真二

前回はトラブル続きですが、オフショナルツアー2つ目が11時の潜水艦ツアーでした。そう、3055mの山の次は水中約30m海の底ハードツアー組んでしまった。昨日行ったラハイナから船が出て沖にある潜水艦まで、海をみれば手が染まるような青・マリンプルー、とはこの事とと思いました、それほど青く透明なのです。潜水艦は観光用としては最大クラスで、日本語が話せる人が1人おられました。

深度約30mほど潜水、しかし水は綺麗で50mほど先まで見え、周りは明るい青い光だけがここまで届く。珊瑚礁の周りには魚が群れていました。日本の近郊の海もこのくらい綺麗になればと無理な事を思いつつ、あっと言う間に時間が過ぎていきラハイナに戻ったときは2時を過ぎていました。1時間ほど地図を片手に再び徒歩で観光し、パニヤン樹・旧裁判所後・飯島さんの教会は見つけることは出来ませんでした。近くのマリア・ラナモア教会で、写真をパチパチと撮っていました。ツアーですので4時にホテルに戻りホテル横のマケナビーチで初泳ぎ、山からの日の出と海の日の入りまでたっぷり遊びました。このホテルはゴルフ場と一緒にあっており周りにはお店らしい物はなく、静かでビーチもホテル以外の人はいません。いい雰囲気のホテルでした。

海岸を除きマウイ島全体の形は人の上半身に似ています。また雰囲気はどことなく阿蘇の雰囲気がある所です。植物や建物は違いますが、かなり傷んでいる車が普通に走っていて、ヘッドライトを付けた車が多いことに気が付きました。後で聞いたところハワイでは1年ほど前から車に自動的にライトが昼間でも付くようにされた車が売られており、自分では消せないそうです。日本の原付と同じかもしれません。車の色も赤系統が多いのも特徴です。交通量は少なくここに少し長くいる人は、レンタカーを借りるのがいいと思います。

10月3日 3日目 オアフ島へ (再びトラブルか?)

前日までのツアーがたたり早めに寝たのですが疲れで早起きが少しつらい.. 誤解しないように・・・午前中にオアフ島に渡り半日市内観光、また違う大阪からの家族と合流、さすがに交通量が多く、しかもまたトラブル。今度は雨。ハワイでは通常シャワーと言いい、すぐにやみ長く降り続く雨は珍しくタンタラス丘には行けなかった。でも横を見ればなんと何本もの滝が見えた。ガイドさんここでも沢山滝が出るのは珍しいと言っていました。

観光を終えハワイプリンスホテルへチェックインし、夕方はサンセットクルーズ。し

かし、外は降ったりやんだり夕日は？夕焼けは？と思いつつ送迎バスの出るワイキキ・イリカイホテルまで、2人で行き、そこで東京からの別のツアーの人たちと合流後港へ。船は何艘か出ているらしく、沢山のバス船で沖に出て、イベントの踊りや歌・食事と進む。沖に出ると雨はやみ夕焼けが見られた。ダイヤモンドヘッドには虹がかかり、島の方には雲がかかり雨が降っていることがわかる。きっと誰か雨男・女がいると思う。食事等を終え寄港しホテルへ、休む間もなくDFSワイキキ・スクエアへおみやげを買いに。ここでもトラブルそう、奥さんは当然女性しかも、免税店の規模は大きい。ブランド品に目が行くのは当然！店内は80%以上は日本人、当然日本語が飛び交う。8時から2時間以上かかり、奥さんと買い物をすませホテルへ。ワイキキ・ビーチにはもうバスは出していない。市内観光で見ただけ諦めて近くのアラモアナ・ビーチにデートにいきましたが、遅い時間で誰もいません。しかも照明もなく真っ暗。懐中電灯(小型)は持っていきましたので問題は無かった。ビーチで波と遊んでいるときに彼女の足下が光り出したのです。「どうしたの？」という問いかけに「足下を見てごらん」と言うと、びっくりしていました。砂を手にとってもただの砂しか見えないのですが、下に置き踏むと光り出すのです。不思議でした。

ホテルに戻ってきたときは日付が変わっていました。あずは自由行動。彼女にはバスでビーチに行くとしか言わず、明日はまたまた、早い6時と言いました。

10月5日 4日目 最後の自由な日 (トラブルはあるの?)

この日はツアーは夜のツアーだけで朝から、自分で行動。ゲートウェイホテル(GW)前から出発のバス22番が9時15分に出る。GWまではプリンスから歩いて20分ほど。近くには公園もあり、のんびり歩いて行きました。バスは前金で1ドル払い乗り、目的地に向かう途中の2つ目のバス停で満員バスになり、多くの人が同じビーチへ着いたところは「鼻馬」ちがう「ハナウマベイ」。ここは景色もよく、また熱帯魚が多い。シュノーケルと足ヒレを借り泳ぐ。そこはまるで水族館の中。綺麗な魚と一緒に泳ぐと、時間がいくらあっても足りない。午後1時が過ぎ昼食後、次の目的地に。しかし、バスの時間がだいぶある。近くにいたタクシーにいくらか聞くと40ドル.. バスなら1ドル。差は大きい、諦めて停留所に帰ろうとすると、30ドル。デイスカウトと言って来る。もちろん、断ると25ドル安いと「日本語」。そこへもう1人日本語の出来るタクシーの人が「私も25ドルしかもリムジン」と言ってきた。結局20ドルで半額となり、隣をみれば泳ぎ疲れている彼女がいる。リムジンの方を選び、潮吹き岩を観光後にホテルへ。免税店では買えなかった物を買いにアラモアナ・ショッピングセンターへ。ここで、お祝いを頂い

た、艶島・中島さんへワインを調達。その他多数おみやげをゲットし戻る途中で、再び横から免税店に行くとの声。

時間は17時。19時すぎには天文台から迎えが来る。ホテルの人にメッセージを残し出発。このときにトラブルが発生していた。免税店等にはホテルからの無料の定期的なバスが出ているので、19時になんとかもどってきて、まだ迎えの人は現れていないかと確認したところ、メッセージが15時に入っていた。最初に私がメッセージを頼んだときに既に、先方からのメッセージで「今日の予約はどうするのか連絡してください」とあっていたのです。急いで連絡し40分ほどでやっと行くことが出来ました。

真珠湾の夜景が見える、パリケア・ピークのふもとの小高い住宅街の上に家と天文台がありました。空は真珠湾の光が強く北東の空は日本並です、清和の方が綺麗かもただし空気の透明度が高くまたあまり大気の揺れが少ないので星雲は綺麗でした。写真も直焦で撮りましたが、極軸あってないのか？5分の撮影も調整されていましたがやはりぶれていた。見た物は土星・木星・アルビデオ・スパル・WWスター・H-X・M22・M31・NGC253等でした。

望遠鏡はミード25cm f8 コンピューター連動で自動導入です。天文台と言うより観測所に近く、四畳半ほどのスペースで屋根はスライデインルーフです。ノンアルコールワイン・ブドウと天体写真はサービスでした。2人で送迎付き110ドルは微妙な価格でしょう。レイモンドさんは日本語はほとんどしゃべりません。しかし天体に国境はあまり無く、奥さんには私が説明していましたので、それなりに楽しかったです。(天文台の運営員でよかった)

ホテルに着いたときには既に日付が変わり10月5日になっていました。

朝には、専用(他のツアー人はバス)の車で2人空港へ行き、ハワイを離れることになりました。

あとがき (トラブルは永遠に)

結局2人だけのツアーつまり旅行会社は定員に不足にもかかわらず、行っていただきました。一番のトラブルを最初に起こしたのは私だったのでしょう。そのおかげで2人だけで過ごせた時間が多く、他の人たちにじゃまされず、また迷惑も旅行中他の人にかげなかつた？のはよかつたと今振り返っています。そう考えると大変に贅沢な旅行だと思ひます。

お知らせコーナー

例年恒例の新年会

日時 : 1月3日 18:00~
場所 : 山本屋
会費 : 3,000円の予定
申し込み: 中島まで phone: 0964-28-7383
fax : 0964-26-2525
E-mail: kcaohige@infobears.or.jp
〆切 : 12月28日まで

年越し前の大掃除

日時 : 12月23日(火) 天皇誕生日 13:00~15:00
(予定)

運営委員の忘年会

日時 : 12月24日(水) 18:30頃から天文台にて
クリスマスィブをひとりで過ごすあなた!! 参加してみませんか?
飲み物・食べ物・ケーキは各自持ち寄りです。

年末年始の運営について

休台日 : 12月29日(月)~1月4日(日)

ハール・ポップ彗星記念CD-ROMについて

予約受付中: 中島まで申し込んで下さい。・・・連絡先は上記の通りです
発送予定は、来年早々ですが一人でCD-Rを焼きますので時間がかかります。ご容
赦下さい。

予価 : 2,000円

現在、10月の最後の観測データを整理中です。1月の新年会には、見本を持ってこ
られると思います。10人を越す会員の協力により、発見時から日本で見た最後の時期
の観測まで、連続した観測記録になりました。写真有り、CCD画像有りと観測手段もい
ろいろです。また、固定撮影の広角写真、シュミットカメラでとらえた見事な写真、主焦
点でとらえた見事な核近傍の変化の様子など、立派な観測記録になりました。

写真だけでなく、連続撮影した画像を動画にしたものや、11による動画像なども収録
予定です。今しばらくお待ち下さい。

COMET PAGE

Nov. 1997

by Porco Nisse (KCAO)

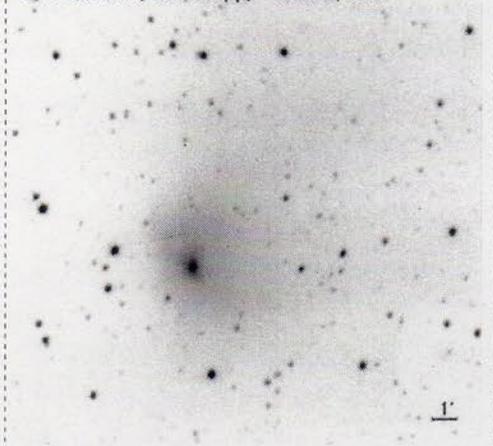
このページは、1997年11月に観測した彗星の紹介です。

雨が降らない天候が11月上旬まで続きました。ところが中旬以降一転して雨模様の天気となってしまいました。とくに夕空の観測は全滅となりました。来月はどうなるのでしょうか…。

11月はC/1995 O1(HALE-BOPP)とお別れの月となりました。最終観測は中旬ころと思ったけれど、8日を最後に晴れ間はとうとうありませんでした。

☆ C/1995 O1 (Hale-Bopp)

C/1995 O1 (Hale-Bopp) Nov. 2, 1997



この星は、11月になっても南の空に低く見えていました。とはいえ、カノーパスより低い高度ですからCCDには写っても、眼視では41cmでも見えない状況でした。

最後の観測は11月8日(日本時間9日の早朝)でした。まだ4-5日は見えると思ったけれど、とうとうその機会はありませんでした。1995年7月24日から2年と4ヶ月という観測期間でした。それが上の画像だけど、下方の薄い縞は観測所の南にある高压鉄塔の送電線の影です。いかに低い空かおわかりでしょう。

この全期間の観測画像を今整理してます。いずれCD-ROMにまとめることになるはず…です。

この星は、南半球ではまだずっと観測できるので、南に出かける機会のある人は眺めてみてくださいね。

C/1997 T1 (Utsunomiya)

先月発見されたこの星は急速に南下して、夕空の夏の銀河に見えるようになりました。明るさはおよそ10等級、観測は楽な星なのですが、いかにせん晴れない！連日の悪天候で中旬以降の観測はありません。12月には観測できるのでしょうか？

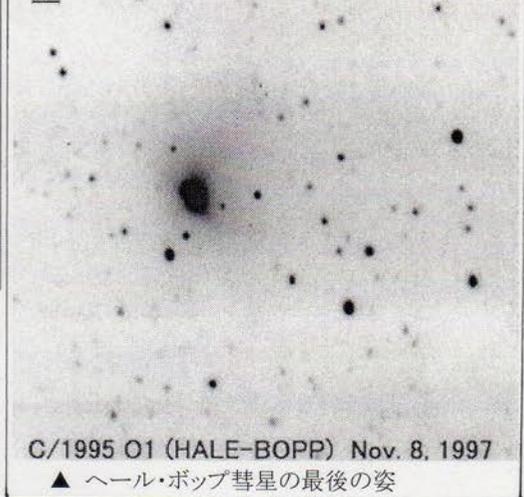
C/1997 V1(larsen)

11月3日にキットピーク(アメリカ)のSpacewatch望遠鏡を使って、Jeff larsenが発見した新彗星です。周期10年余の短周期彗星の軌道が計算されましたが、その近日点通過は8月16日とすでに過ぎていました。そのため今後明るくなることはありません。光度は16等ていどでした。

C/1997 D1 (Mueller)

この星は、東天で予想以上に明るく観測されました。

1'

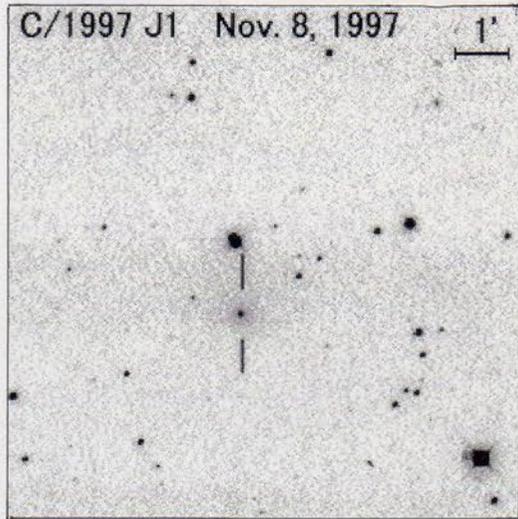
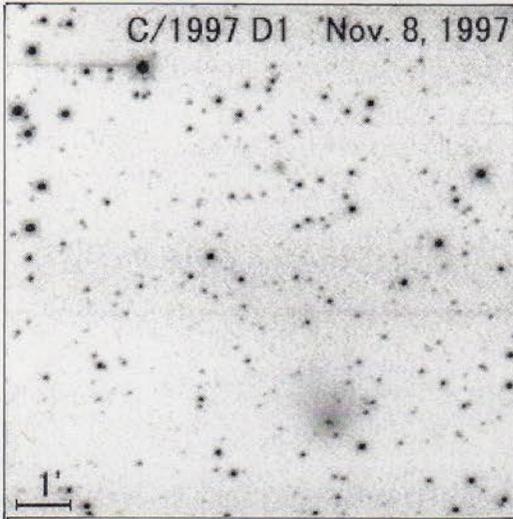
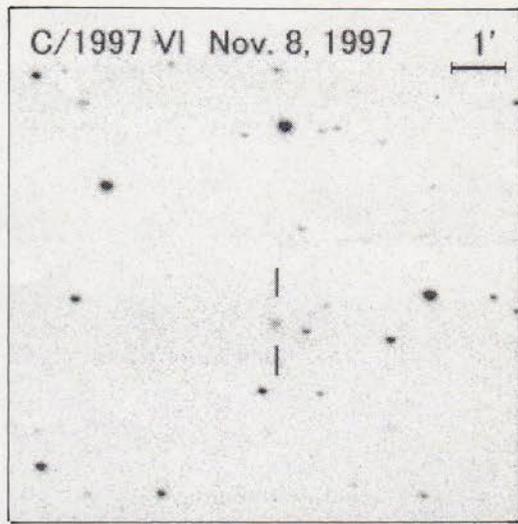
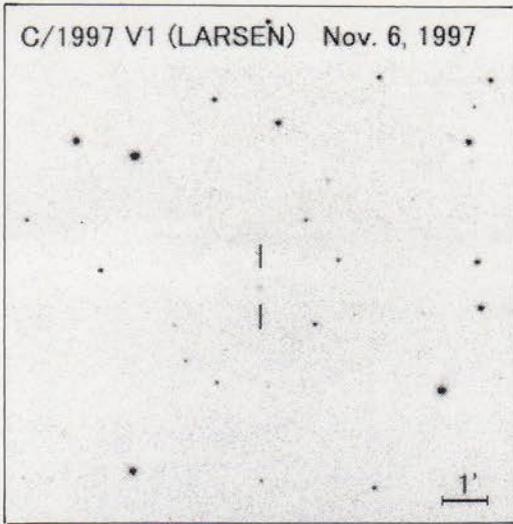


C/1995 O1 (HALE-BOPP) Nov. 8, 1997

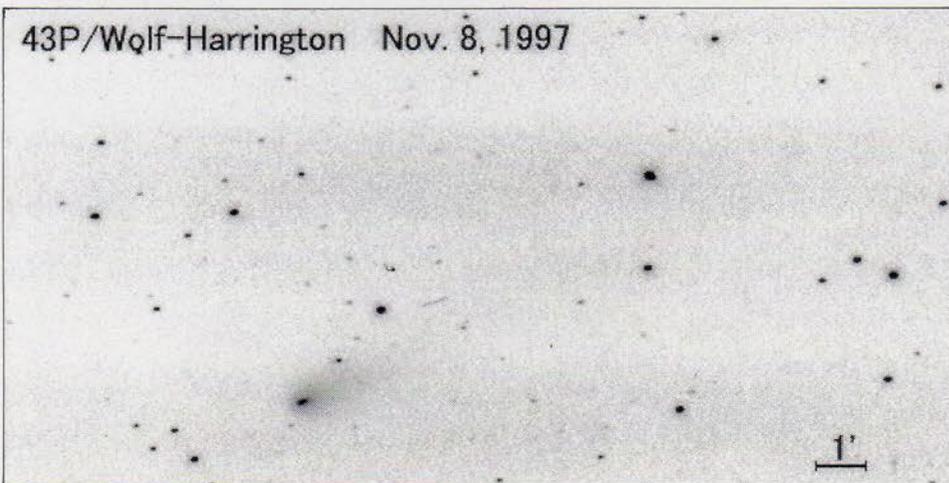
▲ ハール・ボップ彗星の最後の姿

C/1997 T1 (UTSUNOMIYA)
Nov. 6, 1997

1'



C/1997 J1 (Mueller) この星も明け方の空で光度は14等台と見やすくなっています。
 43P/Wolf-Harrington 近日点をとうに通過していますが、まだまだ元気です。



この他、しし座流星群の母天体である、55P/Tempel-Tuttle彗星が写り始めました。画像は来月には公開できるでしょう。お楽しみに。

先月号にて「最近雨がふりませんね。バイク通勤・・・」なんて書いてたら、その後立て続けに雨、おかげでラッシュのバス通勤です。雨降りのバスって、妙な臭いするし濡れ傘がズボンに着いたりなんかして・・・もう最悪です。もう、今年も終わろうとしているのに、やっぱり日頃の行いでしょうか。会社帰り、バスを降りてふと顔を上げると、東の空に明るい星、あれ、なんだっけ？ と思い、裏路地へ。暗がりで見上げると、オリオン座です。最近、星見てないのがバレバレでした。来年はこんな事がないように、行いをよくし、もっと星見て・・・。あー去年も同じ事書いたような・・・。98年号もよろしくお願い致します。

☆ 1月の天文現象 & 行事 ☆

- 1日(木) 元日
- 3日(土) ヘール・ボップ彗星に関連する流星出現の可能性？
新年会：熊本市「山本屋」 会費：3,000円
申し込み：中島(0964-28-7383)kcaohige@infobears.or.jpまで
- 4日(日) りゅう座 \perp 流星群が極大(01:00)
- 5日(月) 上弦(23:18)
- 6日(火) 水星が西方最大離角(-0.2等 23:17 23°03.8')
- 9日(金) おうし座アルデバランの食(21:39 東京時間)
- 10日(土) トークアバウト(20:00~)
- 13日(火) 満月(02:24)
- 16日(金) 金星が内合(04:41)
- 17日(土) 冬の土用(17:02)
- 21日(水) 下弦(04:40)
- 28日(水) 新月(15:01)

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1998年1月号 通巻274号
発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-42
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台
TEL 0964-28-6060
振替口座 01980-0-24463
熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作
ホームページ http://denouken.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO_TST.HTML